

2023年度事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 心魂プロジェクト

I 事業活動方針

2022年度は感染症が終息しない中「対面活動」を戻すという課題に取り組んできました。「透明テント」「マスクをしながらの公演」など様々な取り組みを行ってきた中で得たノウハウや知識及び病児のご家族が感じている「恐怖」や「経験が不足している」という気持ちに寄り添いながら、2023年度は本格的に対面活動に戻して参ります。

今年度は「パフォーマンスをデリバリーする」活動をスタートさせて10周年をむかえます。節目にふさわしい大型イベントを実施と啓発活動の活発化及び今後何十年と継続できる団体の仕組み作りにも取り組んでいきます。

■ 2022年度より継続・発展させること

1, 【 オンライン事業 】の継続

対面の活動が増えていく中、遠方で出会った方々が又会いたいと感じた時に「繋がれる場」と、それぞれの状況下でも参加できる「挑戦・経験できる場」を作り続けていきます。2020年より作り上げ、育ててきた「オンライン」を更に活用し誰でも、何処にいても参加できる機会を作り続けていきます。

■ 2023年度の新たな取り組み

1, 【 地方公演 】の実施

全国ツアーを行い、なかなか会う事が出来ない遠方にお住まいの方々の元へ本格的な「劇場空間」を届けていきます。

2, 【 新作ミュージカル 】制作と発表

夏の一般有料公演「10周年記念公演」での発表及び、全国ツアーでの上演を目指し、芝居・歌・ダンスが楽しめるミュージカル作品を制作します。

3, 【 きょうだい児ワークショップ 】を実施

2022年に初めて行った「きょうだい児」のための育成プログラムを進化させ本格的に一般公募を行い、「歌と踊り」のワークショップを実施します。

4, 【 大型イベント 】の実施

全国の素晴らしい活動をされている方々を招き「ここに集まれば色々な可能性と出会える」を趣旨とした大型イベントを開催。これまでオンラインで頑張ってきた病児・障がい児・きょうだい児達に「目の前のお客さんに成果を見てもらう」「生の拍手を浴びる」体験ができるよう、パフォーマンス披露も行います。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 公演活動事業

ア 病院・施設・難病、障がい者団体向け公演事業

- ・ 内容 対面及びオンラインで公演を実施
- ・ 日時 通年
- ・ 場所 日本全国及びオンライン（状況に応じて検討していく）
- ・ 従事者人員 約 15 人
- ・ 受益対象者 日本全国、海外の患者、施設利用者
障がい者本人とそのご家族 10000 人(再生回数 200000 回)
- ・ 支出見込額 10,000,000 円

イ 一般向け・学校向け公演事業

- ・ 内容 一般の方向けにミュージカルやライブ等の有料公演を行う
- ・ 日時 通年
- ・ 場所 日本全国及びオンライン（状況に応じて検討していく）
- ・ 従事者人員 10 人
- ・ 受益対象者 一般の方 1000 人
- ・ 支出見込額 5,000,000 円

② ワークショップ事業

- ・ 内容 病気と闘う子どもと家族、一般の方向け公演出演を目指したワークショップの開催
- ・ 日時 通年又は単発
- ・ 場所 対面&オンライン（ハイブリッド式）
- ・ 従事者人員 10 人
- ・ 受益対象者 病気・障がいを持つ方とご家族、一般の方 1000 人
- ・ 支出見込額 1,000,000 円

③ 講演会事業

- ・ 内 容 「表現をする事により笑顔を作り出す」事などを、講演会にて話す
- ・ 日 時 通年
- ・ 場 所 日本全国及びオンライン
- ・ 従事者人員 3人
- ・ 受益対象者 医療従事者、医療関係者、教育関係者、一般の方 1000人
- ・ 支出見込額 50,000円

④ 作品制作及び販売事業

- ・ 内 容 オリジナル作品を制作及びCDなどを製作し販売を行う
対面一般有料公演の復活に合わせ、新バージョンを作成
- ・ 日 時 通年
- ・ 場 所 日本全国、海外及びオンライン
- ・ 従事者人員 10人
- ・ 受益対象者 病気・障がいを持つ方とご家族、一般の方 300人
- ・ 支出見込額 500,000円

⑤ 教育プログラム事業

- ・ 内 容 講座・学校などにおいて表現活動を通したプログラムの展開
- ・ 日 時 通年
- ・ 場 所 日本全国、海外及びオンライン
- ・ 従事者人員 3人
- ・ 受益対象者 医療関係者・会社社員・学校関係者など 500人
- ・ 支出見込額 2,000,000円